

スカウト祭 2015

団委員会スタンプ 「ボーイスカウトのいいところ」

司会：浜嶋

コント：二人でやります。 2つの机。4人が机に立つ。その後ろに4人。終わると場所を交替する。

岡田・田中

吉田・下村

谷岡・藤丸

森嶋・阪田

音楽隊：加納・大田・金田・吉田・南・寺町

コントの人も歌う。●は、「知っていますかー」 ■は、「チャンチャン」

出欠のご連絡ください。とりあえず分かっている状況で。

浜嶋：ただいまより、団委員会のスタンプを始めます。全員 礼。

浜嶋：今年のテーマは、「ボーイスカウトのいいところ」

実は、あるお母さんから相談がありました。

そのお母さん、ボーイスカウトのよいところがわかりませんというんですね。

こどもは、楽しく集会に参加しているのだけれど、どこがいいのかなって思っています。

そこで、団委員のスタンプで「ボーイスカウトのいいところ」をテーマにしていだけないかという内容でした。

そこで、お母さんとスカウトの皆さんのために、

「ボーイスカウトのいいところ」をやります。

■その1

●進歩制度があること

自己の成長 うさぎ、しか、くま 技能章 初級、2級、1級、菊章 隼章、富士スカウト章

浜嶋：ボーイスカウトのいいところは、いっぱいありますよ。

皆さんも一緒に考えて下さいね。

それでは、ボーイスカウトのいいところ、団委員さんに紹介してもらいましょう。

合唱隊：吉田さんと下村さんが似ているところとかけて、

浜嶋：吉田さんと下村さんが似ているところとかけて、富士スカウトと解く。

合唱隊：その心は、

浜嶋：どちらも富士スカウトのお父さんでしょう。

ということで、「いいところその1」進歩制度です。どうぞ。

吉田：ボーイスカウトのいいところ。進歩制度、進歩制度ですよー。

下村：進歩制度って、なんですかのん？ ちょっと待って、ちょっと待って、吉田さん。

進歩制度って、なんですかのん？

吉田：進歩制度／というのはね／スカウトの／チャレンジシステム／ですよ。

下村：チャレンジシステム、なんですかのん？ ちょっと待って、ちょっと待って、吉田さん。

チャレンジシステム、なんですかのん？

吉田：たとえばね／ボーイ隊／ならば／初級、2級、1級、菊、／

スカウトが／自分自身を成長させて／スカウトの／チャレンジ精神／育てます。

下村：へえー、うちの蛍は、リーダーから言われてやっと動いていましたけど。

吉田：そんなことはないでしょう。自分で楽しみながら自発的に頑張っていたと思いますよ。それで、成長したんです。

下村：そうですか。自主的に活動するのですか。

吉田：ボーイ隊に上進したときに「ちかい」を立てましたよね。あれは、「自ら最善の努力をする」ことをやくそくしているのですよ。●「知っていますかー」

下村：そうかなあ。ほんとうに自分の意思で？

吉田：そうですよ。だから、しんどいことだって楽しみながらできるのですよ。

下村：そこが大事なんだな。スカウトのいいところかな？ 自分のことは自分でしないとね。

吉田：それ、カブ隊のさだめにありますね。「カブスカウトは、自分のことは自分でします」

下村：カブ隊の進歩制度は、うさぎ、しか、くまの順で進歩して行くんですか。

吉田：カブ隊は、やくそくとさだめ、ボーイ隊はちかいとおきてを実践します。

下村：ボーイスカウトは、目標にチャレンジして自分を成長させるのですね。■チャンチャン

浜嶋：はい。

合唱隊： 手拍子

しーんぼだ 進歩ーだ いーいところ

ちーかいも やくそく 自分ーできめた

みーんな げんきーで がーんばろう

たーのしい たいしゅーかい じはー一つてきに

■その2

●かっこよさはすばらしい

かっこよく そなえよつねに 日々の善行 大きな声で返事
整列、祝声 セレモニーを厳粛に行うこと

浜嶋：自主的にやる気持が身につくことはすばらしいですね。

それでは、次のいいところです。

私は、いつもかっこよくしようと言っています。保護者がスカウトはかっこいいなあと思えるようになったらいいですよ。

合唱隊：谷岡さんと藤丸さんが似ているところとかけて、

浜嶋：谷岡さんと藤丸さんが似ているところとかけて、どちらも指導者としてすばらしいと解く。

合唱隊：その心は、

浜嶋：谷岡さんは指導者委員長で、藤丸さんは指導者の鏡である。

ということで、「いいところその2」規律正しくできます。どうぞ。

谷岡：藤丸さんのセレモニーの時の姿は、いつも姿勢がピシッと決まってかっこいいですね。

藤丸：いや、恥ずかしいですが。（姿勢をただす。ぴしっ！）一応スカウトの見本として意識してやっています。

谷岡：最近、団委員長が、2団はかっこよくなったと言いました。●「知っていますかー」

藤丸：そう思います。（姿勢をただす。ぴしっ！）かっこよく見えることは、ボーイスカウトのいいところだと思います。体験者にかっこいいところを見てほしいですね。

谷岡：さすがかっこいい！！でも、かっこよく見えるようにすることは難しいですよ。なかなかできないことです。

藤丸：大きな声を出す。素早く行動する。儀礼をきちんとする。意識すれば難しくないですよ。

谷岡：目的をしっかりと理解すると言うことでしょうか。

藤丸：単純に自分のためにしっかりとやるのが基本だと思います。

そうすれば、かっこよく見えて、他の人が、ああ、いいなあと思ってくれます。

谷岡：自分のために、仲間にいい影響を与えて、体験する人にもかっこよく見える。

藤丸：そうです。「かっこいい」ということはどんなことにも通じて大事なことです。

谷岡：なんでもかっこよければ、気持がいい。

藤丸：「そなえよつねに」がしっかりできて

谷岡：「日々の善行」もしっかりできる

藤丸：かっこいいでしょ。

谷岡：そうですね。

藤丸：みんなで2団をかっこよくしましょう。■チャンチャン

浜嶋：はい。

合唱隊：手拍子

かーっこだ かっこーだ かーっこよく

へーんじも しゅくせーいも かーっこよく

そーなえよ つねにーだ かーっこよく

2ー団の なかまーは かーっこいい

■その3

●自然の中で活動しよう

自然は、春夏秋冬、様々な天気の中でキャンプやハイキングを行う
雨の中のキャンプ。
山、海、川、公園

浜嶋：スカウトの皆さん、指導者の皆さん、保護者の皆さん、かつこよくなりましょう。

さて、なんと言っても、自然の中の活動がいいですね。

スカウトは、冒険を求めています。自然の中でワイルドな活動がしたいですね。

合唱隊：阪田さんと森嶋さんの似ているところとかけて、

浜嶋：阪田さんと森嶋さんの似ているところとかけて、行動的と解く。

合唱隊：その心は、

浜嶋：どちらも野外が好き。

阪田さんは、昆虫が好きで野外に虫取りや野鳥観察に行きます。森嶋さんは、今年の夏に富士山に登って来たんですね。

ということで、「いいところその3」自然の中で活動しようです。どうぞ。

阪田：私、自然の中が大好きです。

森嶋：どういうところが好きですか。

阪田：春夏秋冬で変化がいっぱい。天気がいい日、悪い日、一度も同じ条件のときはありません。

森嶋：そのどこがいいのでしょうか。

阪田：変化は、人間の頭脳にとっても刺激があつていいからです。

森嶋：ゲームだけをやっているのと比べたら、すごい差が出てしまいますね。

阪田：変化は、スカウトの得意な観察力を養うのです。同じ景色は一つもありませんから。

森嶋：自然の変化をキャッチしないと危険なことにもなってしまいますよね。

阪田：そうなんです。雲の動き、風の動き、太陽の動き、スカウトはそれがわかるのです。

●「知っていますかー」

森嶋：家にいたら何もわかりませんね。

阪田：8月に、富士山に登ってどうでした？

森嶋：しんどかったけど、登れてよかったです。自分の力がわかりました。自然の力もわかりました。。

阪田：健康にいいですね。自然は、山もあれば、海も川もある。すばらしい感動ができます。

森嶋：自然からもらえる感動をたくさん体験したいです。

阪田：ボーイスカウトは、仲間と一緒に活動するから、感動も大きいです。

森嶋：やっぱり自然の中で活動するボーイスカウトは最高ですね。■チャンチャン

浜嶋：はい

合唱隊： 手拍子

しーぜんだ 自然ーは きもーちいい
な一つでも 冬でーも こころーは軽く
やーまでも 海でーも いーざいかん
おーれたち 2団ーは ワーイルドだ

■その4

●感謝と思いやりの気持ちを大切にすること

スカウトは感謝の気持ちを持つ 幼いものをいたわります スカウトは親切である

浜嶋：そうなんです。ワイルドなプログラムをいっぱいしてくださいね。

それから、私たちの大事な言葉というと感謝ですね。

「スカウトは感謝の心を持つ」

合唱隊：岡田さんと田中さんが似ているところにかけて、

浜嶋：岡田さんと田中さんが似ているところにかけて、よく笑う。

合唱隊：その心は、

浜嶋：笑顔がすてきです。

ということで、「いいところその4」感謝と思いやりの気持ちです。どうぞ。

岡田：私、団委員会でスカウトサインの「スカウトは感謝の心をもつ」っていつも言うので、感謝の気持ちが身についてしまったわ。

田中：私もそうよ。感謝の気持ちはとても大切で、子どもたちがそういう環境にいることはとても素晴らしいことだと思っています。

岡田：「感謝の心をもつこと」は、ボーイスカウトのいいところですよ。

田中：強いだけではなく、やさしい気持はもっと大事だと思います。

岡田：カブ隊には、「カブスカウトは、おさないものをいたわります」というさだめがありますね。

●「知っていますかー」

田中：いつもスカウトサインで言っていると自然にできるようになってしまう。

岡田：ボーイ隊では、「スカウトは親切である」ですね。私たちは、スカウトの成長に大切なことを教えていますよね。

田中：一般の人には、ボランティアをする団体だと思われているところがあるけど、実際は全然違うのね。

岡田：子供の成長は親にとって一番大事なことですよね。

田中：そういうところを伝えたいですね。

岡田：当たり前なのが実は大事なことです。

田中：カッコいいことも、当たり前のができるだけですばらしいことがあります。

岡田：食事の前に「いただきます」というのも、いつも歌を歌って感謝することは、すばらしいことですね。

田中：組や班で活動するときに、たがいに助け合うことも、自然にできるようになる。

岡田：自分以外のことにも、気がつきやすくなるってことかな。

田中：私たちは素晴らしいスカウトを育てているんですね。■チャンチャン

浜嶋：はい

合唱隊： 手拍子

かーんしゃだ かんしゃーだ おーもいやり
なーかまと きゅうりょーく こころーも楽し
たーい長 ふくちよーお あーりがとう
とーおさん 母さーん あーりがとう

■その5

●英語を使う

海外のスカウトと交流

日本ジャンボリー

世界ジャンボリー

浜嶋：スカウトの皆さん。いろいろなことに感謝しましょうね。

最後になりました。ボーイスカウトのいいところは、今2団がやっていることです。

それは、英語を使うことです。

これは、どなたにお願いしましょうか。ねえ、団委員長さん。(全員、後ろも向く)

あれ、どなたがやってくれますかね。

(全員が、浜嶋を見る)

全員：一人でやりなはれ！！

浜嶋：あ、おー。オーキードーキー。これ了解という英語です。オーキードーキー。覚えてね。

いや、このコントは一人でさせてもらいますが、英語は、全員でしましょうね。

全員：オーキードーキー。

浜嶋：ありがとう。団委員長は、みんないい人ばかりです。

ということで、「いいところその5」は、英語を使いましょうです。

全員：浜嶋さん、どうぞ。

浜嶋：はい。浜嶋です。実は、去年のボーイ隊のキャンプから英語を始めたんです。

●「知っていますかー」

今年の総会で、英語を使うぞって宣言して、今日もやりました。

ビーバー隊は、9月に始めた時に最初「Good morning」をやりました。朝一番で、

スカウトに「Good morning」というと亜美ちゃん以外は言えなかったです。それと「Thank

you」をその日の英語にしたんです。でも、すごいですよ。「Thank you」と言われた原さ

さんが「You are welcome.」と言うし、帰るときに「Good bye」ってスカウトに言うと、「See

you」って言われました。教えてないのにね。これ、幼稚園で覚えているんです。だから、

保護者の皆さんの協力もあっていいムードになりました。

2団は、英語を使う団です。これが、ボーイスカウトのいいところです。■チャンチャン

浜嶋：はい。

合唱隊： えーいごだ 英語ーだ さーあ話そう

だーれでも 話そよ 気分ーも楽し

なーかま集める 魔法ーの杖

たーのしい2団ーの いーいところ

浜嶋：では、最後の合唱です。ボーイスカウトのいいところをまとめました。はい。

合唱隊： しーんぼだ 英語ーだ かーっこよく

感謝のこころーで みんなーなかよく

しーぜんとふれあーい たーくましく

ボーイスカウトーの いーいところ 全体を繰り返す

浜嶋：お母さん、スカウトの皆さん、わかっていただけでしたか？

ということで、スタンプを終わります。(起立) イェーイ！！